

第3号様式（第31条関係）

車両・船舶・航空機り災申告書

年 月 日

富津市消防長 様

申告者 住 所 _____

氏 名 _____

電話番号 _____

下記のとおり相違ありません。

記

| | | | | | | |
|---|--------------|-------------|----------------------|-----------|------------|-------|
| 1 | り災場所 | 富津市 | | り災年月日 | 年 月 日 | |
| | り災物件と申告者との関係 | 所有者 | | 管理者 | 占有者 | |
| 2 | 火災保険 | 契約会社名 | | 契約金額 | 万円 | 加入年月日 |
| | | 契約会社名 | | 契約金額 | 万円 | 加入年月日 |
| 3 | 車 両 | 運 転 者 氏 名 | | 登 録 番 号 | | |
| | | 車 種 | | 取 得 年 月 | | |
| | | 用 途 | | 取 得 金 額 | | |
| | | 焼けた箇所 | 消火のため濡れた、汚れた、及び壊れた箇所 | | 爆発により壊れた箇所 | |
| | | | | | | |
| 4 | 船舶・航空機 | 船 長 ・ 機 長 名 | | 船 名 ・ 機 名 | | |
| | | 用 途 ・ 機 種 | | 就 航 年 月 | | |
| | | トン数・最大離陸重量 | | 取 得 金 額 | | |
| | | 焼けた箇所 | 消火のため濡れた、汚れた、及び壊れた箇所 | | 爆発により壊れた箇所 | |
| | | | | | | |
| 5 | 積 載 物 | 品 名 | 数量 | 価額 (円) | 損害区分 | |
| | | | | | 焼・消・爆 | |
| | | | | | 焼・消・爆 | |
| | | | | | 焼・消・爆 | |
| | | | | | 焼・消・爆 | |
| | | | | | 焼・消・爆 | |
| | | り災物件との関係 | 所有者・管理者 氏名 | | | |

車両・船舶・航空機り災申告書記載要領

(1の欄)

- 1 「り災場所」欄は、車両等がり災した場所を記入してください。
- 2 「り災物件と申告者との関係」欄は、当てはまるものを○で囲んでください。

(2の欄)

車両等の火災保険に加入している場合のみ記入してください。

(3の欄)

- 1 「用途」欄は、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合バス、機関車、客車等の別を記入してください。
- 2 「登録番号」欄は、陸運局に届け出ている車両登録番号を記入してください。

(4の欄)

「用途・機種」欄は、客船、貨物船、旅客機、練習機等の別を記入してください。

(5の欄)

- 1 損害を受けた品名と時価に見積った損害額を記入し、「り災物件との関係」欄は、申告者と積載物の所有者等が異なる場合にのみ記入してください。
- 2 「損害区分」欄は、当てはまるものを○で囲んでください。
 - (1) 焼 火災によって焼けたもの、熱によって破損したもの等
 - (2) 消 消火活動によって受けた水損、破損、汚損等（運搬中の破損等含む。）
 - (3) 爆 爆発により破損したもの等

(備考)

- 1 この申告書は、法第34条の規定により提出を求めるもので、提出しない場合又は虚偽の申告をした場合は、同法第44条の規定により処罰されます。
- 2 この申告書は、速やかに提出してください。
- 3 この申告書で不明な点等ありましたら、下記まで連絡してください。

（ 部署名
連絡先 ）